

登録コード	ASB03600	開講年度	2026			
授業科目	生命機能工学特別演習				担当教員	大神田 淳子
英文授業名	Advanced Seminar for Life Science and Biotechnology				副担当	鈴木 俊介・細見 昭・喜井 勲
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	備考	修士2年生
信大コンピテンシー	該当					
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ					
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。			受講する大学院生が生命機能科学分野における最新の原著論文を選定し、資料をまとめてプレゼンテーションを行い、担当教員および受講する大学院生間で討論を行う。		
授業の概要	受講する大学院生が生命機能科学分野における最新の原著論文を選定し、資料をまとめてプレゼンテーションを行い、担当教員および受講する大学院生間で討論を行う。					
Contents:	In this course, graduate students select current peer-reviewed articles in the field of life science and functional biology, compile the findings into presentation materials, and deliver a formal presentation. Open discussion is subsequently conducted among the course instructor(s) and enrolled students.					
授業計画	生命機能科学に関連する英文論文読解と文献の選定の仕方を学ぶ。有機化学、ケミカルバイオロジー、創薬、酵母生物学、たんぱく質の代謝経路、酵素科学、細胞信号伝達系、ゲノム進化科学などに関連した最先端の論文を読み、研究に生かす。					
成績評価の方法	プレゼンテーション（60点）と討論への参加状況・受講態度（40点）を総合的に評価する（100点満点）。60点以上を合格とする。 秀 S 90-100 優 A 80-89 良 B 70-79 可 C 60-69 不可 D 59以下					
成績評価の基準	発表内容およびレポートをもとに総合的に評価する。					
事前事後学習の内容	評価基準： 評語 略記号 点数 秀 S 90-100点 優 A 80-89点 良 B 70-79点 可 C 60-69点 不可 D 0-59点					
履修上の注意	特になし					
質問,相談への対応	授業時間中、授業直後、またはオフィスアワーで対応します。					
学生へのメッセージ	問題意識を持って取り組んで下さい。					
【教科書】	特になし					
【参考書】	適宜資料を配付する					